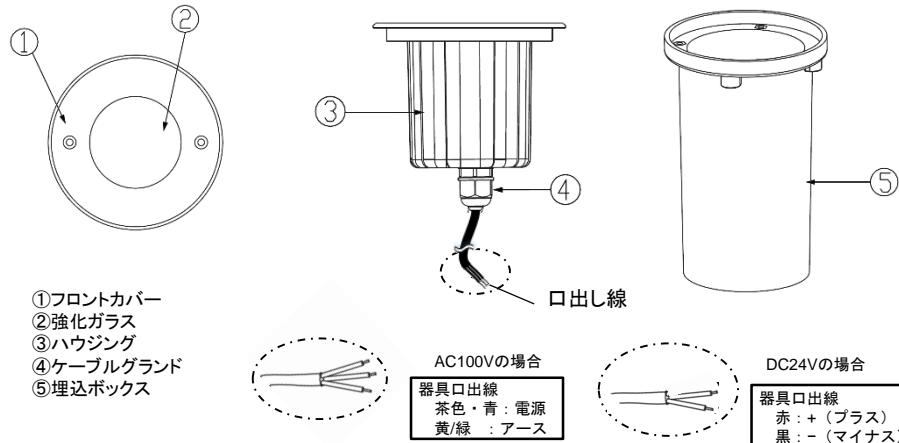
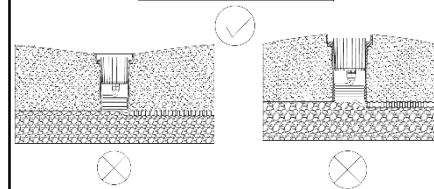
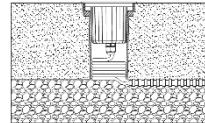


■各部のなまえ



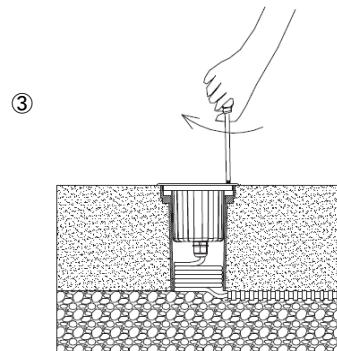
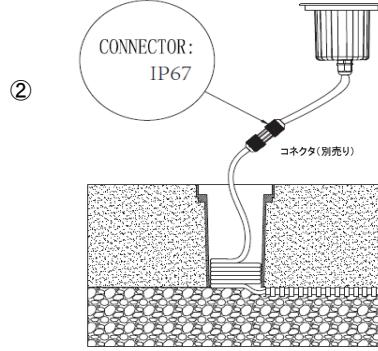
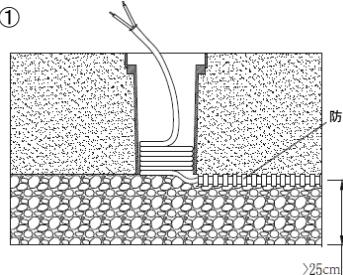
■設置条件

- 設置前に排水処理を必ず行ってください。浸水による火災・感電・故障の原因になります。
- 草木で強化ガラスが覆われるような場所では使用しないでください。不点灯及び器具寿命低下の原因となります。
- 動作温度は-20°C~40°Cです。
- 表面が水平な場所に取付けて下さい。砂利など、設置環境の表面が不安定な場所だと器具が破損する恐れがあります。



■器具の取り付け方法

■設置方法



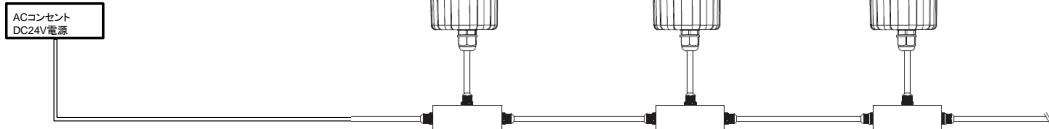
①地面に埋込ボックスに合う穴を開けてください。
必ず器具の上部が地盤と水平になるようにめぐてください。
●地底の砂利厚は最低25cm必要です。
●地中にケーブルを通して際は、必ず防護官を
使用してください。防護官から電源供給ケーブルを充分な長さ
引き出してください。
(※引き出すケーブルが短いと、照明器具ケーブルが引っ張られ、
点灯不良の原因となります。)
●防護管内への浸水を防ぐために、防護管とケーブルの隙間部分は
不乾性バテ(別売り)などで埋めてください。
その際、隙間部分は埋込ボックスの内部に設置してください。
(※別売りのものは市販品でご用意ください)

②電源供給ケーブルとLED照明器具のケーブルを接続してください。
●防水仕様のコネクタ(別売り)を使用して照明器具ケーブルと
繋げて下さい。
(※防水性の低いコネクタを使用した場合、万が一埋込ボックス内
が浸水した際に点灯不良の原因となります。)

③照明器具を埋込ボックスをしっかりとネジ留めして
固定してください。
●最終確認として3点を確認して下さい。

- 取付方向を間違えていないか
(光る方が上向き)
- 簡単に外れないか
- 器具と床面または天井面が平行になっているか

■連結設置方法



※DC24V電源を使用する場合、電源から1番遠い照明器具までの最大ケーブル長は80mです。

■お手入れの仕方

- 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具が高温となっていますので、しばらく(20~30分程度)おいてから行ってください。
- 器具の外側やガラスの外側の汚れは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってから拭きとってください。
- ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。
- シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、洗剤、薬品などは使用しないでください。
- 保守・点検などのご相談は、販売店または、弊社にご相談ください。

■修理を依頼される場合

- 保障期間中は、製品納品日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談はお買い上げの販売店(工事店)または、弊社にお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。